

ひの市議会だより

もうすぐ春

早春の百草園では、紅梅やロウバイが咲き始め、福寿草も地面から顔をのぞかせています。



市長提出18件・議員提出3件の議案を可決

平成16年第4回定例会

は4面に掲載。

市長提出議案については、「日野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」「日野市立次世代育成型子育てひろば条例の制定について」などを全会一致で原案のとおり可決しました。議員から41件の質問がありました(一般質問は2、3面に掲載)。

主な議案と内容

◎日野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

◎平成16年度日野市一般会計補正予算(第3号)

◎日野市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

◎平成16年10月27日に臨時会が開かれたこと

この議案は、住民基本台帳の閲覧手数料と「東京都屋外広告物条例」の規定にもとづく許可申請手数料を改正するものです。閲覧手数料は、住民基本台帳の手数料との整合性を図り、また、許可申請手数料は東京都の現行手数料に合わせたものです。

この議案は、平成16年度一般会計予算の歳入・歳出それぞれに11億4千150万9千円を追加し、総額を59億2千830万4千円とするものです。今回の補正は、市税の増、特別会計への繰り出しなど緊急に対応を必要とする事業を中心予算編成が行なわれましたが、概要は次のとおりです。

◎日野市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について

◎平成16年10月27日に臨時会が開かれたこと

この議案は、平成16年7月に「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」が施行されたことからその趣旨をふまえて印鑑登録原票から性別欄を削除するものです。また、あわせて印鑑登録に伴う本人確認の厳格化を図るものです。

10月27日に臨時会が開かれたこと、市長より提出された議案は「日野市斜面地における建築物の構造の制限に関する条例の制定について」で、これは周辺住

12月1日	本会議	(会期の決定、行政報告、諸般の報告) 議案上程、請願上程
3日	本会議	(一般質問)
8日		
9日	本会議	(一般質問、議案上程、請願上程)
13日	常任委員会	(健康福祉、環境まちづくり)
14日	常任委員会	(企画総務、市民文教)
15日	特別委員会	(総合体育館建設、行財政改革推進)
17日	本会議	(審査報告、議員派遣、議案上程)

環境に影響を及ぼす斜面地を利用した地下室マンション開発に対応し、建築基準法第50条に基づき、第一種低層住居用地域内の斜面地における構造に関する制限を設けるも

平成16年第1回臨時会

提出議案を全会一致で可決

10月27日に臨時会が開かれたこと、市長より提出された議案は「日野市斜面地における建築物の構造の制限に関する条例の制定について」で、これは周辺住

環境に影響を及ぼす斜面地を利用した地下室マンション開発に対応し、建築基準法第50条に基づき、第一種低層住居用地域内の斜面地における構造に関する制限を設けるも



一般質問

定例会では、市政全般について一般質問が行われます。今定例会では、12月3日から9日までの5日間にわたり行われ、22名の議員から41件の質問があり、行政側の対応をいただきました。掲載内容は、それを要約したものです。(なお文中の注については、用語解説をご参照ください。)

詳しくは図書館、市政図書室にある会議録(2月下旬発行予定)、または市内公共施設に設置の市民向け情報端末機(パソコン)の会議録検索システム(2月下旬更新予定)でご覧いただけます。

夏井 明男

(公明党)

日野駅建設への新しい動き

問 J.Rの基本姿勢について問う。

答(市長) J.Rはエレベーターの建設をもって一件落着と考えているので、積極的に要望活動をし、更に努力を続けていきたいと考えています。

問 第一線で指揮を取られた総括を。

答(市長) ある程度、成果が出てきたという感じを持っています。

問 平和予算

答(市長) これからの平和事業の新たな展開への考え方がありようについて問う。

答(総務部参事) 今までは市が事業主体で実施してまいりましたが、市民がつくり上げていく視点からの平和事業も必要であり、今後検討していきたいと考えています。

江口 和雄

(市民クラブ)

「新選組フェスタ」その後のことについて(ボランティアアガイド、観光事業、産業振興、学校の取組みなど)

問1 ボランティアアガイドなど今後の生かし方は、

答1(まちづくり部長) 新たに日野市新選組ガイドの会を発足させ、引き続き案内や観光PR活動等に積極的に生かしていきます。

問2 公有私有の財産を積極的に観光事業に取り組んでいくべきでは、

答2(まちづくり部長) 個人の資料館や各観光施設とも連携します。また、観光施設連絡協議会の設置も含め、積極的に推進していきます。

問3 子ども向け小冊子の今後の活用は、

答3(教育部長) 毎年更新4年生に配布をして日野の歴史に親しみ、多摩地域のまちおこしに活用できたいと思います。

森田 美津雄

(無党派)

平成17年度介護保険制度の見直しを視野に入れて、保健・福祉の視点から現状と課題について問う!

問1 介護保険制度の現在までの評価を問う。

答1(健康福祉部長) 制度の周知と整備は期待以上に進み、介護サービスとの統合が図られたと評価しています。

問2 介護保険事業者の不正請求への対策を問う。

答2(健康福祉部長) 関係機関と協力し、不正請求を無くすよう努力していきます。

問3 ケアマネージャーのレベル向上の研修を。

答3(健康福祉部長) 検討します。

問4 第3期事業計画では、市民アンケートを取り入れた計画作成を。

答4(健康福祉部長) 第1・2期の成果と課題を踏まえ、市民からの意見を聴取して作成していきたいと思っています。

佐瀬 昭二郎

(無党派)

三沢3丁目地下室マシソン計画について

問 周辺住民への説明・同意がないにもかかわらず、なぜ事前協議に応じなかったのか。

答(まちづくり部長) 関係法規に基づき、やむを得ず応じましたが、引き続き周辺住民への説明や建築・造成計画、地下ごう調査等について市との協議に応じるよう、話し合いに努めています。

問 計画の情報が地元自治会に伝えられなかったのはなぜか。

答(総務部長) 民間の開発計画であるため、関係法規に基づく守秘義務を踏まえたうえで協議をしてきました。開発行為等が進んでいく過程では地域の方にもお知らせしていきます。

梅田 俊幸

(自民クラブ)

景観条例の策定と共同に屋外広告物条例の策定も考えよ

問 策定について問う。

答(まちづくり部長) 景観条例の策定の中で、国・都の役割と、市が取り組む部分の整備を行います。

問2 災害時、市役所の各部課が連携し、市民に対応できるような職員対応マニュアルの策定を。

答2(総務部長) 検討します。

問3 自主防災組織の普及について問う。

答3(総務部長) 積極的に自治会等に働きかけ、組織化の拡大を図ります。

佐藤 洋二

(無党派)

卒業式・入学式では生徒達の思い出のある式歌を

問1 なぜ君が代を起立斉唱させるのか。

答1(教育部参事) 国旗、国歌の意義を指導するためで、児童・生徒の内心に立ち入る強制ではありません。

問2 仰げば尊し、蛍の光など式歌にふさわしい選曲等各学校で工夫をこめ検討します。

問1 急な坂道に手すりを、歩道やバス停にベンチの設置を要望する。

答1(まちづくり部長) 検討していきます。

問2 J.R豊田駅南口エスカレーターを設置を。

答2(まちづくり部長) 自由通路の新設改良を含め検討します。

秋山 薫

(市民クラブ)

小・中学校の部活動活性化の為に、地域活力の活用について

問1 設備や道具について、試合ができるような対応ができていますか。

答1(教育部参事) 必要なものには対応していきたいと考えています。

問2 外部指導員についての考えを問う。

答2(教育部参事) 市内の企業や大学にお願いして活用していきます。

問1 設備や道具について、試合ができるような対応ができていますか。

答1(教育部参事) 必要なものには対応していきたいと考えています。

問2 外部指導員についての考えを問う。

答2(教育部参事) 市内の企業や大学にお願いして活用していきます。

奥野 倫子

(日本共産党日野市議会議員団)

「次世代育成計画」に虐待防止と養育家庭支援を位置付けよ

問1 児童福祉法の改正により、自治体の役割が強化された。先駆型子ども家庭支援センターの事業体制を整えられるか。

答1(子ども部長) 早期に整備していきます。

問2 養育家庭登録増加のため、制度の充実を。

答2(子ども部長) 普及していきます。

問 利用助成の経過措置が平成16年度末で切れるが、利用者の実態、改善要望を把握し、低所得者対策をどのように。

答(健康福祉部長) 国の方針が明らかになっていないため、慎重に検討していきます。

馬場 繁夫

(公明党)

高齢社会における葬儀について

問1 地区センターでの葬儀について問う。

答1(環境共生部長) 関係課と調整します。

問2 高齢社会に配慮した総合計画について問う。

答2(環境共生部長) 引き続き検討します。

問 平山城址公園駅周辺整備について

問 平山地区センターの建て替えについて問う。

答(企画部長) 地域住民の要望を盛り込み、周辺の活性化も考えた複合施設建設を目指します。

問 巨大災害時代への対応について

問 洪水発生に備えたハザードマップの作成、避難所の整備、避難勧告の情報伝達、及び災害ボランティア等の対応について問う。

答(市長) 一層の対応ができるよう努力します。

中野 昭人

(日本共産党日野市議会議員団)

「お金がないからがまんを」から「借金してでも夢を」に転換したのか馬場市長に問う

問1 夢のあるまちづくりの中心について、今後どのような計画を持っているのか。

答1(企画部長) 夢のあるまちづくりの推進の基本理念を堅持しながら、対高き制限の導入を検討しています。

問 高き制限についての考え方を問う。

答(まちづくり部長) 緑豊かな低層住宅の暮らしやすいまちを次世代に継承していくために、絶対高き制限の導入を検討しています。

問 高き制限について問う。

答(市長) 厳しい時代だからこそ、夢のある市政を展開します。

問 まちづくり条例について問う。

答(市長) 策を推進いたします。

問2 税金の使い方や何を優先すべきなのか。

答2(市長) 厳しい時代だからこそ、夢のある市政を展開します。

馬場 賢司

(公明党)

日野第一中学校校舎の建て替えを!

問1 地域の拠点となる学校施設整備に向けた今後の方針について問う。

答1(教育部長) 新しい教育指導に対応した安全で環境に優しい施設、生涯学習や地域コミュニティの核としての施設整備を柱と考えています。

問2 第一中学校の建て替えについて問う。

答2(市長) よりよい第一中学校校舎建て替えの方向性をできるだけ早く見つけたいと思います。

問 新しい放課後事業の取り組みを!

答(子ども部長) 十分研究し、検討します。

田原 茂

(公明党)

学童クラブの質・量の更なるレベルアップを!

問1 年度当初に希望者が全員入所できているか。

答1(子ども部長) 全員入所が原則です。

問2 夏休みの一時的な入所について問う。

答2(子ども部長) 柔軟に対応していきます。

問3 旭が丘小の敷地内に学童クラブの設置を。

答3(子ども部長) 高年齢者見守り支援と介護予防の強化、及び小規模多機能住宅介護(注1)への取り組みについて

問1 介護予防サークルの受皿づくりについて。

答1(健康福祉部長) 受皿の拡大等検討します。

問2 小規模多機能型住宅介護にどう取り組むか。

答2(市長) 努力していきたいと思っています。

江口 和雄

(市民クラブ)

「新選組フェスタ」その後のことについて(ボランティアアガイド、観光事業、産業振興、学校の取組みなど)

問1 ボランティアアガイドなど今後の生かし方は、

答1(まちづくり部長) 新たに日野市新選組ガイドの会を発足させ、引き続き案内や観光PR活動等に積極的に生かしていきます。

問2 公有私有の財産を積極的に観光事業に取り組んでいくべきでは、

答2(まちづくり部長) 個人の資料館や各観光施設とも連携します。また、観光施設連絡協議会の設置も含め、積極的に推進していきます。

問3 子ども向け小冊子の今後の活用は、

答3(教育部長) 毎年更新4年生に配布をして日野の歴史に親しみ、多摩地域のまちおこしに活用できたいと思います。

森田 美津雄

(無党派)

平成17年度介護保険制度の見直しを視野に入れて、保健・福祉の視点から現状と課題について問う!

問1 介護保険制度の現在までの評価を問う。

答1(健康福祉部長) 制度の周知と整備は期待以上に進み、介護サービスとの統合が図られたと評価しています。

問2 介護保険事業者の不正請求への対策を問う。

答2(健康福祉部長) 関係機関と協力し、不正請求を無くすよう努力していきます。

問3 ケアマネージャーのレベル向上の研修を。

答3(健康福祉部長) 検討します。

問4 第3期事業計画では、市民アンケートを取り入れた計画作成を。

答4(健康福祉部長) 第1・2期の成果と課題を踏まえ、市民からの意見を聴取して作成していきたいと思っています。

佐瀬 昭二郎

(無党派)

三沢3丁目地下室マシソン計画について

問 周辺住民への説明・同意がないにもかかわらず、なぜ事前協議に応じなかったのか。

答(まちづくり部長) 関係法規に基づき、やむを得ず応じましたが、引き続き周辺住民への説明や建築・造成計画、地下ごう調査等について市との協議に応じるよう、話し合いに努めています。

問 計画の情報が地元自治会に伝えられなかったのはなぜか。

答(総務部長) 民間の開発計画であるため、関係法規に基づく守秘義務を踏まえたうえで協議をしてきました。開発行為等が進んでいく過程では地域の方にもお知らせしていきます。

梅田 俊幸

(自民クラブ)

景観条例の策定と共同に屋外広告物条例の策定も考えよ

問 策定について問う。

答(まちづくり部長) 景観条例の策定の中で、国・都の役割と、市が取り組む部分の整備を行います。

問2 災害時、市役所の各部課が連携し、市民に対応できるような職員対応マニュアルの策定を。

答2(総務部長) 検討します。

問3 自主防災組織の普及について問う。

答3(総務部長) 積極的に自治会等に働きかけ、組織化の拡大を図ります。

及充実に努めます。

問 介護保険利用者の要望と実態をつかみ、より利用しやすい制度にするための運用の改善と見直しを求める

問 利用助成の経過措置が平成16年度末で切れるが、利用者の実態、改善要望を把握し、低所得者対策をどのように。

答(健康福祉部長) 国の方針が明らかになっていないため、慎重に検討していきます。



出沼 恵美子

(清流・ネット)

住み慣れた地域で暮らし続けるために、高齢者支援の充実を

問1 災害時における心身の暮らし、高齢者のみ世帯への避難等の支援について

答1 (総務部長) 緊急通報システム、通信システムなどの整備を進めていきたいと思っています

問2 病人食、おみやげや食べやすいおかず等の配

食サービスはできないか。

答2 (健康福祉部長) 今後検討していきます

問3 高齢者が気軽にかけられる場所がつかれないか

答3 (健康福祉部長) 高齢者保健福祉計画、見守り支援ネットワーク検討委員会の中で十分検討したいと考えています

問4 今後、生活支援制度の見直しも検討すべきと思うかどうか

答4 (市長) 国に意見具申をしていきたいと思っています

名取 美佐子

(無会派)

児童虐待防止対策を急げ

問 法改正に伴い、虐待に関する市の対応を問う

答 (子ども部長) 子ども家庭支援センターを窓口、子育て支援ネットワーク連絡会や乳幼児健康診で保健師と連携を図り対応していきます

問 幼保一元化について十分協議し、保護者の意見を反映させるよう望む

答 (企画部長) 乳幼児保育を総合化した新しい仕組みの幼児園の開設を目指します

特別支援教育への準備状況を問う

手嶋 精一郎

(自民クラブ)

野球場等、野外科技場施設の充実を

問1 施設の利用実態をどのように分析しているのか

答1 (教育部参事) 単に対応できるという状況ではございません

問2 スポーツ施設の充実が重要課題の一つだがどのような見解があるのか

答2 (市長) スポーツ施設充実のために、努力を続けていきたいと思っています

問1 都市計画道路事業で、特に交差点の改良事業については、一般道路整備事業と重複で整備できないかを問う

答1 (まちづくり部長) 都市計画道路事業について

問1 都市計画道路事業で、特に交差点の改良事業については、一般道路整備事業と重複で整備できないかを問う

答2 (市長) スポーツ施設充実のために、努力を続けていきたいと思っています

菅原 直志

(清流・ネット)

事業評価は、コスト試算からはじめよう

問 コスト計算は事業評価、市長の政策判断のために必要と思うかどうか

答 (市長) できる範囲で取り組めるよう、強く指示したいと思います

問 市立病院の小児科医の確保について

答 (市長) もう一回、この行動計画の案を見ていただきたいと考えています

渡辺 眞

(無会派)

こんな子供権利条例では子供を教育できない

問 初めからやり直すべきと思うが市の見解は

答 (企画部長) 市民と職員が案づくりに取り組んでおり、御理解いただけるよう努力いたします

問 来年度の教科書の採択についてどのよう

答 (教育長) 教育委員会の責任と権限で、適正かつ公正に行われるように準備をしていきたいと考えています

問 今年男女平等行動計画などやめなさい

答 (市長) 「新選組でまちおこし」というが、逆に市民文化を衰退させないか? 「ふるさと博物館」の廃止や日野図書館の「改修」問題について問う

問1 日野図書館改修の目的は

答1 (教育部参事) 老朽化と利用者増に対応しサービス向上を図るためです

竹ノ上 武俊

(日本共産党ひの市議会議員)

杉野学園百草グラウンドと三沢3丁目の開発計画に住民参加は十分かと問う

問1 三沢三丁目の開発に伴う緑と住環境の保全、地下室マンション、地下ごう問題の現状を問う

答1 (まちづくり部長) 住民への説明会、建築計画の変更等を踏まえ協議を継続しています。行政手続について開発行為、

問 宅地造成及び緑地保全の許可申請について審査中です。市では条例に基づき協力要請をしています

問2 杉野学園グラウンド跡地の開発計画について、開発業者から住民へ十分な説明がされず情報が速やかに伝えられない、事業者による適切な指導を

答2 (まちづくり部長) 東京都の開示基準は非開示で公表していない。盛土量の問題など、地元自治会、周辺住民からの要望について事業者と調整し、指導していきます

今定例会で可決した意見書の要旨は次のとおりです。また、可決した意見書は関係機関に送付しました。

【介護保険制度の見直しに関する意見書】

次の事項を政府に対して強く求めるもので

①調整交付金は、第1号被保険者の保険料負担に影響しないよう給付費の25%は国の負担とし別枠で措置する

②低所得者の保険料減免措置や利用者負担の軽減措置などを行

い財政負担も含め国の責任で実施する

③制度の目標である高齢者が介護が必要になっても在宅での生活が継続できるように在宅介護の機能が発揮されるシステムにする

【意見書提出先】内閣総理大臣、厚生労働大臣

【被災者生活再建支援法の抜本的改正など自然災害被災者支援の拡充を求める意見書】

自然災害被災者の生活が再建されるように支援することは政治の責任です。この法律は、住宅の解体・除去・整地などの費用にあっては、住宅の解体・除去・整地などの費用に十分を

とせざるを得ない。抜本的に改正し

①住宅本体の改修・再建にも国の支援金が使えるように

すること

②支給額を引き上げ、所得制限を撤廃すること

③一部損壊も支給対象にすることなど公的支援を強め、自然災害による被災者への支援を拡充するよう求めるものです

【意見書提出先】内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、国土交通大臣、経済産業大臣

【日本歯科医師連盟】前会長より1億円の献金を小切手で受け取った自民党旧橋本派の政治団体「平成研究会」は、2001年分の政治資金収支報告書で不記載とし、政治資金規正法違反で同派会長代理であった元官房長官が東京地検特捜部に在宅起訴され、この問題で直接受け取ったとされる橋本元総理は、国民の政治家に対する信頼を大きく失墜させました。橋本元総理は検察当局より不起訴処分となりましたが、政治家の信頼回復のため、国会の証人喚問に応じ事の顛末を国民に明らかにして説明責任を果たすよう強く求めます

【意見書提出先】内閣総理大臣

意見書

用語解説

(注1) 小規模多機能型居宅介護…デイサービスやショートステイなど様々な機能を持つが、小規模な拠点で提供するサービス。主に自宅に住む高齢者が対象で、状態に応じて、サービス拠点に日中通ったり、泊まったり、その拠点のヘルパーに自宅に来てもらうこともできます。

(注2) ドライブレコーダー…自動車に搭載する走行データ記録装置。速度・ハンドルの角度、アクセルの踏み具合などのデータを随時計測し、交通事故が発生した際、直前のデータを保持する。事故原因の究明、新車種の設計、運転教育や保安基準の再検討などに利用されます。

プチ・コンサートを3月1日に開催

平成17年第1回定例会の初日に、市議会本会議場でプチ・コンサートを開催します。お誘い合わせてご来場ください。

【日時】 3月1日(火) 午前10時から

【出演】 日野市三曲連盟

【曲目】 ○招春賦(笹本武志作曲)
○千鳥の曲(吉沢検校作曲)



箏と尺八の軽快なリズムとメロディーを

今定例会で議決した議案

市長提出議案		
議案番号	件名	本会議結果
70	日野市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
71	日野市立交流センター条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
72	日野市印鑑条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
73	日野市墓地使用条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
74	日野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
75	日野市道路占用料等徴収条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
76	日野市中心身障害者(児)福祉手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
77	日野市立次世代育成型子育てひろば条例の制定について	原案可決
78	日野市立児童館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
79	日野市立八ヶ岳高原大成荘設置条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
80	平成16年度日野市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
81	平成16年度日野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
82	平成16年度日野市下水道事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
83	平成16年度日野市受託水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
84	平成16年度日野市老人保健特別会計補正予算(第2号)	原案可決
85	平成16年度日野市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
86	不動産の取得について	原案可決
87	平成16年度日野市一般会計補正予算(第4号)	原案可決

議員提出議案		
議案番号	件名	本会議結果
27	介護保険制度の見直しに関する意見書	原案可決
28	定率減税の廃止に反対する意見書	否決
29	イラクへの自衛隊派兵の延長に反対する意見書	否決
30	被災者生活再建支援法の抜本的改正など自然災害被災者支援の拡充を求める意見書	原案可決
31	公立小中学校の校舎の改築・改修、施設の修繕などに東京都の財政支援を求める意見書	原案可決

請願・陳情の審議結果

今定例会では、12件の請願・陳情が新たに提出され、それらを所管の常任委員会にそれぞれ付託しました。

各委員会では継続審査の8件と合わせ慎重な審査を行い、定例会最終日の本会議では、その審査結果を踏まえて審議を行いました。審議結果は次のとおりです。

【採択】 賛成多数の採択

【不採択】 賛成多数の採択

【継続】 賛成多数の採択

採択

◎日野市民の住みよい生活環境を実現するためのルール制定を求める請願

【要旨】 「高度地区指定」「地区計画」等の手法を

◎宅地開発に伴う生活道路の安全確保に関する陳情

【要旨】 西平山五丁目から旭が丘四丁目の高台に通じる道路の歩道が狭く、危険な通行を強いられるので、この道路に隣接する宅地開発企業が確定された際には、安全通行に寄与した開発が進め

◎総合体育館の早期建設を求める請願

【要旨】 南平体育館が建設されて20数年が経過しましたが、生涯スポーツ活動支援の拠点・健康増進の拠点等としては不十分な状況の施設です。総合体育館建設は市民の長年の夢であるので、早期に建設してほしいという内容の請願です。

◎日野市立三沢中学校の生徒数増加に対応できる増築を求める請願

【要旨】 高幡及び万願寺の区画整理事業の完成に伴い住宅・マンション等の建築が進んでいるため三沢中学校の生徒数は急増しています。教育を充実させるために、早急に学校施設の増築、備品の充実等対応して欲しいという内容の請願です。

◎公・私幼稚園間の格差是正に関する請願

【要旨】 公立園児と私立園児の一人当たりに対する市からの公費の支出を比較すると、公立園児への支出が圧倒的に大きく、私立園児の保護者にとって不公平と言わざるを得ません。公立・私立とも同じ教育費で通園できるように格差是正を求めます。

◎養育家庭(里親)制度の拡充を求める請願

【要旨】 養育家庭(里親)制度の拡充を求めます。

◎多摩川グラウンドの再開発に関する請願

【要旨】 多摩川グラウンドの再開発に関する請願

◎杉野学園グラウンドの大規模開発に関する請願

【要旨】 杉野学園グラウンドの大規模開発に伴う倉庫

不採択

◎養育家庭(里親)制度の拡充を求める請願

◎多摩川グラウンドの再開発に関する請願

◎杉野学園グラウンドの大規模開発に関する請願

継続

◎養育家庭(里親)制度の拡充を求める請願

◎多摩川グラウンドの再開発に関する請願

◎杉野学園グラウンドの大規模開発に関する請願

市議会の傍聴を

市議会の本会議や各委員会は、公開されています。どなたでも傍聴できますので、ぜひお出かけください。受付は、市役所6階の議会事務局になります。

取り下げ

◎「東京電力高幡不動産所建設」に関する請願

◎杉野学園グラウンド跡地等の大規模開発に関する請願

◎沢川周辺の治水に関する請願



12月19日、市民会館や日野中央公園などで健康フェア in 日野が開催されました。NHK健康フェアの一環であり、当日は医師による健康相談など盛りだくさんの内容で、多数の市民の方が参加され、健康について楽しみながら学びました。

1月9日、多摩川グラウンドで消防団の出初式が開催されました。消防団員及び消防車両の行進の後、一斉放水の演技が行われ、日頃の訓練の成果を披露して、盛大な拍手を浴びました。



ほっとグラフ



1月17日、市議会全員協議会室において、「インターネット社会における、教育改革について」をテーマに議員研修会が行われました。講師は早稲田大学助教授の向後千春氏でした。インターネットが浸透する現代社会及び将来の教育制度を考えるものです。当日は、21名の議員が参加しました。